

5.3 憲法を考える青年集会

シュプレヒコール

現在の日本国憲法は、昭和 22 年に、まだ我が国が連合国による占領を受けていた時に施行されたものです。この憲法は、占領期間強制された「占領基本法」にすぎません。速やかに私たち自身の憲法を取り戻すために声を上げなければなりません。

- 日本民族を弱体化する占領憲法を破棄せよ！
- アメリカ製占領憲法を破棄せよ！
- 祖先を冒瀆する東京裁判史観を粉砕するぞ！
- 日本人は戦勝国に強制された自虐史観から脱却せよ！

現行憲法には武力保持も交戦権も認められていません。その上で、現在政府は、自衛隊を軍隊と明記する改正案を作っています。これは矛盾を上塗りするばかりでなく、自衛隊を日本のためだけでなく同盟国といわれる国の戦争に駆り出すための改正案にすぎません。

- すみやかに自主憲法を制定し真の国軍を創設せよ！
- 日本の国益と国民を守る真の国軍を創設せよ！

米国との安全保障は、日本のためではなく、米国の国益を優先する片務条約です。

- 日米安保を破棄し自主国防体制を確立せよ！
- 米国軍人の犯罪を隠蔽する地位協定を破棄せよ！

憲法 9 条と日米安保がある限り、沖縄から米軍基地はなくなりません。

- 自主憲法を制定し在日米軍を日本から叩きだせ！
- 在日米軍は日本から出て行け！

私たちは日本の真の独立のために現行占領憲法からの自立を訴えます。

- 愛国的自主憲法を制定するぞ！
- 自主憲法を制定し真の独立を勝ち取るぞ！
- 日本の真の独立を勝ち取るぞ！
- 偉大なる祖祖国日本を再建するぞ！